資料４

環境要素の区分と意見概要書

環境要因の区分 ＼ 環境要素の区分					工事の実施				土地又は工作物の存在及び供用	意見概要書（掲載ページ）
					建設機械の稼動	資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	トンネルの工事	工事施工ヤード及び工事用道路の設置	鉄道施設（トンネル）の存在	
環境の自然的構成要素の良好な状態の保持	③	大気環境	大気質	二酸化窒素 浮遊粒子状物質	○	○				41～42
				粉じん等	○	○				
			騒音	騒音	○	○				43～54
			振動	振動	○	○				
	②	水環境	水質	水の濁り			○	○		55～60
				水の汚れ			○	○		
			水底の底質	水底の底質				○		61～62
			地下水	地下水の水質及び水位			○		○	63～68
		①	水資源	水資源			○		○	69～74
	④	土壌に係る環境その他の環境	地形及び地質	重要な地形及び地質				○	○	75～82
			土壌	土壌汚染		○		○	○	83～86
			その他の環境要素	電波障害、文化財、磁界					○	87～96
生物の多様性の確保及び自然環境の体系的保全	⑤	動物		重要な種及び注目すべき生息地	○	○	○	○	○	117～128
		植物		重要な種及び群落			○	○	○	129～134
		生態系		地域を特徴づける生態系	○	○	○	○	○	135～142
人と自然との豊かな触れ合いの確保	⑥	景観		主要な眺望点及び景観資源並びに主要な眺望景観				○	○	97～100
		人と自然との触れ合いの活動の場		主要な人と自然との触れ合いの活動の場				○	○	101～106
環境への負荷	⑦	廃棄物等		建設工事に伴う副産物			○			107～114
		温室効果ガス		温室効果ガス	○	○				115～116
その他	⑧	事業計画・環境保全								1～40
		手続き・技術全般								143～170